

アクション油ヶ淵 in 西尾を開催しました。



稲垣副知事



中村西尾市長

10月31日に西尾市文化会館で、油ヶ淵水質浄化促進協議会（構成員：愛知県知事、碧南市長、安城市長、西尾市長、高浜市長）が油ヶ淵の水質浄化への住民意識を高めるため、浄化促進イベント「アクション油ヶ淵 in 西尾」を開催しました。

イベントでは、最初に、西尾市立中畑小学校4年生の58名により「矢作川の水質を調べよう」と題し、日頃から遊び場の一つにもなっている矢作川で実施した生き物、透視度、簡易水質調査で分かったこと、感じたことをひとり一人が発表しました。



（中畑小学校発表風景）

次に油ヶ淵流域市民モニタリングに参加しているへきなん市民環境会議、せせらぎ愛護会、清水町町内会の3団体から、水質モニタリングの結果や各団体の活動について予定時間を超えて、熱き思いをアピールしていただきました。発表者は、地域での環境を守る取組が最終的には社会全体の環境保全につながることや油ヶ淵に清流を取り戻すために流域が一体となった取組が必要なことを訴えました。



（へきなん市民環境会議）



（せせらぎ愛護会）



（清水町町内会）

最後に、童話作家の藤真知子さんが「すんだ水を生む魔法の森の話」と題して、水循環の視点から水の大切さについて童話の朗読やマジックも交え、講演を行いました。

また、油ヶ淵の水質浄化に関するパネル展示も行い、約350名の方が参加しました。



藤真知子さん